

山形県の古木・名木 No.69

白滝不動尊のモミ (しらたきふどうそんのもみ)

鶴岡市熊出字南俣

(案内略図)

朝日村熊出地区に不動様が祀られており、白滝不動と呼ばれています。
この境内にモミの木の巨木があり、昭和58年4月1日に村指定の天然記念物に指定されています。
幹周りは、約4.2mで、高さは約30mあり、湯田川の由豆佐売神社のモミの木とともに巨木として知られています。
この地は、昔は修験の霊場であり、また、歌人西行法師がこの地を訪れ、近くにあったつづみの滝を詠んだという伝説があります。

〔山形県森林協会〕



白滝不動とよばれています。昔は修験の霊場でありました。また、歌人西行法師がこの地を訪れ、近くにあったつづみの滝の歌を詠んだという伝説があります。

白滝不動尊のモミ

朝日村教育委員会

【森林やまがた93号(2004年12月)記載】